



▲花木や庭木などに関する本を集めていますので、ぜひご覧ください。

県立図書館配本コーナーの紹介
草花の成長著しいこの時期、お庭のお手入れが欠かせませんね。そこで今月は「楽しいガーデニング」のコーナーを作り、紹介しています。プランターや花壇作り、一年を通してのお手入れのポイント、ガーデニング用具など初心者でもわかりやすく解説している本や、花木・庭木・果樹のお手入れや剪定、病害虫



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



●日時
5月8日(木) 午前10時30分～
●会場
おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

対策、さらに自分好みの庭を育てたい人向きの本などを集めました。植物のある暮らしは季節ごとの楽しみが増えますね。ぜひ、お役立てください。

●0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。

絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

新着図書紹介

小説



任侠梵鐘
今野 敏 著／中央公論新社

義理人情に厚いヤクザの親分・阿岐本の元に、神社と寺の経営再建の話が持ち込まれる。テキヤが祭に露店を出せなくなったことを憂(うれ)えていると、除夜の鐘がうるさいというクレームが…。大人気「任侠」シリーズ最新刊です。



11ミリのふたつ星
砥上 裕将 著／講談社

ある日、視能訓練士の野宮は、世界を立体的に見ることができない4歳の少女・灯に出会う。灯の訓練を重ねるうち、野宮は糖尿病網膜症をはじめ様々な悩みを抱えた人々に会い…。視能訓練士・野宮恭一の成長譚。心に沁みる一冊です。



ヒポクラテスの困惑
中山 七里 著／祥伝社

コロナに感染したある富豪が急逝。しかし彼は秘密裡に未承認ワクチンを接種していた。浦和医大法医学教室の光崎教授が見出したのは、偽ワクチンによる毒殺の可能性だった。真実の“悪”の正体とは…。法医学ミステリー第6弾です。

一般書



〈逆上がり〉ができない人々
横道 誠 著／明石書店

ボタンを留める、文字を書く…そんな「当たり前」ができない現実。「知られざる発達障害」である発達性協調運動症の当事者が抱える生きづらさを内側から共有し、社会が無意識に課す「できて当然」の圧力を問いなおす一冊です。



ニッポン鉄道ひとり旅
鉄道 BOOKS 編集部 著／イカロス出版

鉄道ひとり旅のコツをはじめ、ひとりで乗るからこそ楽しめる列車や、一度は乗ってみたい寝台特急「サンライズ出雲・瀬戸」、お得に楽しく移動できる「動くホテル」フェリー&鉄道のプランなどを紹介。おすすめのひとり旅入門書です。



子育て世帯がもらえるお金のすべて
高山 一恵 著／彩図社

国や自治体の子育て支援策を利用したいけれど、自分がどんな制度を使えるのか、どうやって申請するのかよくわからない…。そんな人に向けて、子育て世帯が受けられる支援制度を子どもの年齢別にわかりやすく紹介。役立つ一冊です。

令和6年2月27日、熊本県文化財審議員である前川清一先生に同行頂き、八丁区の個人宅敷地内にある十一面観音堂の近くの石造物群について調査しました。その結果について2回に分けて紹介させていただきます。

現地はコンクリート張りの池として利用されていたようです。池の周りには「灯籠1基」、「板碑4基」、「五輪塔の各部材（風空輪4基、火輪6基、水輪1基）」があります。

【キリーク種字板碑】

石質は砂岩で、地上高24cm、最大幅22.5cm、最大厚19cmです。板碑の上部のみが地表に出ており、月輪の中にキリーク（阿弥陀如来）の種字（梵字）が刻まれています。下部はコンクリートが張られており、銘文等の有無は確認できません。板碑の形態などから、戦国時代の十六世紀半ば頃の建立と推測されます。

【ア種字板碑】

石質は砂岩で、地上高62cm、最大幅30cm、最大厚

41cmです。上部の月輪の中にア（大日如来）の種字（梵字）が刻まれています。種字の下部は剥離しており、銘文などは確認できません。建立時期は、戦国時代の十六世紀半ばから十六世紀後半頃と推測されます。

【灯籠】

石室は凝灰岩です。地上高175cmで、塔身部各面には、正面：奉寄進、右側面：明治九年子五月建、左側面：世話人 小山田仙七・小山田善吉、裏面：小山田遊船敬書と記されています。



▲戦国時代の十六世紀半ば建立と見られるキリーク種字板碑

お問い合わせ先

町社会教育課

☎ 096-234-2447（内線327）

人権 心豊かに暮らすために

令和6年度人権教育DVD上映会を開催しました

3月19日（水）生涯学習センター輝ホールで「令和6年度人権教育DVD上映会」を開催しました。

同上映会は、甲佐町人権教育推進協議会が部落差別（同和問題）をはじめ、あらゆる人権問題に対する正しい理解と認識を深めてもらうことを目的に開催。町内教職員・企業・住民・行政職員など27名が人権に関するDVDを観賞しました。

■上映DVDの内容（あらすじ）

・「今そこにいる人と、しっかり出会う・同和問題」

部落差別（同和問題）は日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって形成されたものです。いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっています。人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについて考えるヒントになる作品です。

・「言葉があるから…無自覚の差別『マイクロアグレッション』」

無自覚に相手の尊厳を傷つける言葉を指す「マイクロアグレッション（小さな攻撃性）」その言葉の背景には軽視や偏見が隠れていることがあります。

自覚なく加害者にならないために、人と向き合うことの大切さを描いています。

参加者からは、「差別する心は、自分の内面の弱さにあるという内容は同感でした。自分の内面と向き合う事の大切さを痛感しました」などの感想がありました。

同協議会では、人権教育に関するDVD（23本）の貸し出しをしています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ先

町社会教育課

☎ 096・234・2447

（内線324）



▲町生涯学習センターホールにて開催された令和6年度甲佐町人権教育DVD上映会